

請 願 一 覧

平成27年5月21日提出

請願 番号	受理年月日 件 名	要 旨	紹 介 議 員	付 託 委員会名
1	27. 5. 18 雇用の安定を求 める意見書の提 出方について	雇用の安定に向けた次の事項を 実現するため国へ意見書を提出 されたい。 1 生涯、派遣で働かざるを得 ない若者をふやす労働者派遣法 の改正、過重な長時間労働と過 労死を招く残業代ゼロの推進、 お金さえ払えば不当解雇できる 解雇の金銭解決制度の導入など、 労働法制の改悪を行わず雇 用の安定を図ること。 2 正社員と派遣労働者との待 遇格差を是正するため、同一労 働同一賃金を推進すること。 3 過労死等防止対策推進法に 基づき、過労死防止施策を総合 的に推進すること。 4 労働時間の上限規制など、 長時間労働是正のための実効性 ある対策を導入すること。	今 野 典 人	国 際 ・ 経 済 ・ 港 湾
2	27. 5. 18 教育予算の拡充 等を求める意見 書の提出方につ いて	次の事項の実現について、国の 関係機関へ意見書を提出された い。 1 子供たちの教育環境改善の ために、計画的な教職員定数改 善を推進すること。 2 教育の機会均等と水準の維 持向上を図るため、義務教育費 国庫負担制度の堅持とともに教 育予算の拡充を図ること。	関 勝 則 福 島 直 子 小 粥 康 弘 荒 木 由 美 子 井 上 さ く ら 大 桑 正 貴	こ ども 青 少 年 ・ 教 育

3	27. 5.18 労働時間法制の 規制強化等を求 める意見書の提 出方について	<p>国に対して次の項目について意見書を提出されたい。</p> <p>1 労働時間規制の適用を除外する新制度の導入や裁量労働制の対象拡大と手続の緩和を行わないこと。</p> <p>2 労働者派遣法について正社員ゼロや生涯派遣労働者につながる規制緩和は行わず、正規社員との均等待遇と臨時的・一時的な業務への限定を明記すること。</p>	大 貫 憲 夫 井 上 さ く ら	国 際 ・ 経 済 ・ 港 湾
4	27. 5.18 横浜市の教育予 算の拡充等につ いて	<p>1 児童・生徒の健やかな成長に資するため、教育予算を拡充されたい。</p> <p>2 児童・生徒に対する教育機会均等とさらなる水準の維持向上に向け、義務教育費国庫負担制度の堅持を国に要望されたい。</p> <p>3 児童・生徒の教育環境改善のために、教職員定数を改善されたい。</p>	関 勝 則 齋 藤 真 二 小 粥 康 弘 山 田 桂 一 郎 荒 木 由 美 子 横 山 勇 太 朗	こ ども 青 少 年 ・ 教 育